

- (14) 酒井英二, 田中俊弘 (分担執筆):  
[薬用植物・生薬開発の新展開 (シーエムシー), pp. 38-53 (2005)]
- (15) 酒井英二, 田中俊弘 (分担執筆):  
[スタンダード薬学シリーズ化学系薬学Ⅲ (東京化学同人), pp. 10-19 (2005)]
- (16) Yukio Mori (分担執筆): The role of metabolic activation in modification of heterocyclic amine- or *N*-nitrosamine-induced carcinogenesis in rodents.  
[Carcinogenesis and Modification of Carcinogenesis, (Research Signpost), pp. 57-96 (2005)]
- (17) Shoun Hino (共著): [Suresvara's Vartika on Sariraka Brahmana  
Advaita Tradition Series Vol. 12 (Motilal Banarsidass: Delhi) 2005]
- (18) 日野紹運 (訳書):  
[ヒンドゥー教 (春秋社) (2005)]
- (19) 日野紹運 (分担執筆): 中村元博士とヴェーダーンタ哲学  
[中村元・仏教の教え 人生の知恵 (河出書房新社) pp. 105-109 (2005)]

## そ の 他

- (1) 岩村樹憲 (分担研究): MDMA および関連化合物の合成.  
[厚生労働省科学研究費補助金平成 16 年度総括・分担研究報告書 (2005)]
- (2) 廣田耕作: 岐阜新聞 (サンデーコラム) ジェネリック医薬品の普及を一健康保険財政を救う. 2/20 (2005)
- (3) 廣田耕作: 岐阜新聞 (サンデーコラム) 生活改善薬の登場-健康保険への適用に課題. 5/22 (2005)
- (4) 廣田耕作: 岐阜新聞 (サンデーコラム) 慢性閉塞性肺疾患-禁煙と早期治療重要. 8/21 (2005)
- (5) 廣田耕作: 岐阜新聞 (サンデーコラム) 脅威の新型インフルエンザ-急がれる治療薬備蓄. 11/20 (2005)
- (6) 佐治木弘尚: 平成 16 年度岐阜薬科大学特別研究費 (一般) 研究成果報告書, 接触還元条件下におけるニトリルをアルキル化剤とするアミン類の選択的アルキル化法.  
[岐阜薬科大学紀要, 54, 55-56, (2005)]
- (7) 葛谷昌之: 薬学教育 6 年制の施行に向けて.  
[ファルマシア, 41, 287 (2005)]
- (8) 宇野文二: 加電圧 0V の増幅還元電流検出に基づく環境ホルモンのオンサイト分析システムの開発.  
[文部科学省科学研究費補助金基盤研究 (C) (2) 平成 15-16 年度研究成果報告書 (2005)]
- (9) 江坂幸宏: 平成 16 年度岐阜薬科大学特別研究費 (一般) 研究成果報告書, 構造分配相グラジエント型-複合モード動電クロマトグラフィーの開発.  
[岐阜薬科大学紀要, 54, 53-54 (2005)]
- (10) 川島嘉明: 粉体に関する討論会の魅力と課題.  
[粉体工学会誌, 42, 607 (2005)]
- (11) 川島嘉明: 新しい粒子設計の技術とプロセスによる医薬品開発.  
[FFIJ Japan, 210, 389-390 (2005)]
- (12) 川島嘉明: ナノ粒子による DDS の設計・開発.  
[日刊工業新聞, (2005)]
- (13) 竹内洋文: 薬物精密送達のための微粒子製剤設計と生体応答に関する研究.  
[平成 14-16 年度科学研究費補助金基盤研究 (B) (2) 研究成果報告書 (2005)]
- (14) 竹内洋文: 平成 16 年度岐阜薬科大学特別研究費 (一般) 研究成果報告書, 眼科領域においてデコイ型核酸治療を可能にするための生体親和性ナノ粒子の設計と評価.  
[岐阜薬科大学紀要, 54, 57-58 (2005)]
- (15) 竹内洋文: これからの製剤技術と製剤学.  
[Pharm Tech Japan, 21, 31-33 (2005)]

- (16) 竹内洋文：高効率・低侵襲の薬物治療のための DDS 開発。  
[薬剂学, 65, 273-278 (2005)]
- (17) 永瀬久光：地下水を汚染する塩素系有機溶媒によるアレルギー増悪化機構の解明。  
[文部科学省科学研究費補助金基盤研究(C)(2) 平成 15-16 年度研究成果報告書 (2005)]
- (18) 田中宏幸：平成 16 年度岐阜薬科大学特別研究費（一般）研究成果報告書，ウイルス感染による気管支喘息の発症機序ならびに増悪機序の解明。  
[岐阜薬科大学紀要, 54, 59-60 (2005)]
- (19) 森 裕志, ネリ・パオラ, 杉山剛志：腸管出血性大腸菌 O157:H7 感染者の糞便中特異 IgA 抗体の解析  
[全国乳酸菌研究会 乳酸菌研究会に関する報告書 平成 16 年度 292-300 (2005)]
- (20) 田中俊弘：薬草アラカルト。  
エキナケア [華陽, (1), 59 (2005)]; アオツツラフジ [華陽, (2), 59 (2005)]; カボチャ [華陽, (3), 59 (2005)]; ユウガオ [華陽, (4), 59 (2005)]; コブシ [華陽, (5), 59 (2005)]; タマネギ [華陽, (6), 59 (2005)]; サクラ [華陽, (7), 59 (2005)]; アカメガシワ [華陽, (8), 59 (2005)]; アサ [華陽, (9), 59 (2005)]; ドクウツギ [華陽, (10), 59 (2005)]; アカネ [華陽, (11), 59 (2005)]; ササクサ [華陽, (12), 59 (2005)]
- (21) 田中俊弘：健脳食品から健脳産業へ  
[漢方研究, 8, 38-39 (2005)]
- (22) 酒井英二（分担研究）：内部形態による遺伝子組換え薬用植物と非組換え体との比較。  
[厚生労働科学研究費補助金平成 16 年度総括・分担研究報告書 (2005)]
- (23) 酒井英二（分担研究）：FHH 参加 4 カ国の薬局方における生薬の記載に関する比較。  
[厚生労働科学研究費補助金平成 16 年度総括・分担研究報告書 (2005)]
- (24) 酒井英二（分担）：ダイエットなどをうたった健康食品。  
[独立行政法人 国民生活センター 商品テスト報告書 (2005)]
- (25) 森幸雄：書評 放射線安全管理学。  
[エネルギーレビュー, 5, 60 (2005)]
- (26) 西川秋佳, 梅村隆志, 立松憲次郎, 森幸雄：喫煙による発がんの修飾に関する実験的研究  
—ニコチンによる代謝活性化の種差—。  
[平成 16 年度喫煙科学研究財団研究年報, 98-103 (2005)]
- (27) 足立哲夫：来年から薬学教育がガラリと変わります。  
[尾張ジャーナル, 4, 23-27, (2005)]
- (28) 日野紹運：祈りから念仏へ  
[日本仏教学会年報 第 70 号 pp. 185-198 (2005)]
- (29) 日野紹運：親の心  
[在家仏教 5 月号 pp. 34-37 (2005)]